

## 編集後記

編集委員を引き受けることになってからすでに2年近くが過ぎようとしています。当時は厄介な仕事も早めに引き受けられれば……、などと下心があった気もするがとにかく引き受けることになりました。編集委員会に出席して議論に参加することが貢献の一つの思い込みで、極力欠席はしないように心がけました。今となっては、このことが大変良かったと思っています。自分の専門外の議論でも、ドシロート質問を重ねるうちに少しずつ知識が身につくことを実感しました。また、編集委員会の場合は、そのような議論ができる場なのです。なぜなら、提案される企画は、専門外の学会員にもわかりやすいことが求められるので、編集委員会の場で「これがわからない。」「あれもわからない。」という質問が平気のできるのです。委員長をはじめ幹事、他の委員のおかげであると感謝しています。

ある方から言われて気づいたことですが、編集委員を経験して強く感じたことがあります。それは、毎月発行され

る学会誌は、当学会の最大の財産であることです。毎月欠かさず企画記事を掲載し続けています。これは編集委員にとっては結構しんどいプレッシャーとなっているのですが、どの企画もすばらしいものばかりです（少なくとも担当した編集委員はそう信じています）。編集委員会に一度でも参加されたことのある方は、ご理解いただけと思いますが、企画した人、取りまとめた人、または執筆者の「意図」、「思い」が必ず込められています。読んでみてそのことに気がつくことができれば、共感していただけたと思います。締め切りに追われて、いささか慌てた編集であったことを感じさせる企画もないとは言えませんが、学会事務局や編集委員会では改善の努力を続けています。

私は学会誌をよく読むほうではありませんでしたが、読みたいという気持ちを持つことができました。みなさんも是非企画記事の面白さを探してみてください。

(永岡 賢一)

### プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	藤原 正巳	松田慎三郎	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	秋山 秀典 尾崎 章 (財務委員長) 佐野 史道 畑山 明聖 森 雅博 (広報委員長)		今井 剛 際本 泰士 (広告委員長) 田中 和夫 (編集委員長) 浜口 智志 (出版委員長) 吉田 善章 藤山 寛		奥野 健二 (プログラム委員長) 佐藤浩之助 (企画委員長) 畠山 力三 本島 修	
監 事	長谷川 満					

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 田中和夫 (阪大)  
 エディター 関子秀樹 (九大), 関 昌弘 (RIST), 田中雅慶 (九大), 福山 淳 (京大), 村上匡且 (阪大), 行村 建 (同志社大)  
 編集委員 荒巻光利 (名大院工), 飯塚 哲 (東北大院工), 石黒静児 (核融合研), 岩尾 徹 (武蔵工大), 岩切宏友 (九大応力研), 上田良夫 (阪大院工), 越智義浩 (原子力機構), 片沼伊佐夫 (筑波大プラズマ), 門 信一郎 (東大高温プラズマ), 加藤太治 (核融合研), 北島純男 (東北大院工), 北野勝久 (阪大院工), 小口治久 (産総研), 佐伯紘一 (静大理), 重森啓介 (阪大レーザー研), 洲 亘 (原子力機構), 妹尾和威 (核融合研), 高橋栄一 (産総研), 高山有道 (核融合研), 谷口和成 (京都教育大), 永岡賢一 (核融合研), 長崎百伸 (京大エネ理研), 野崎智洋 (東工大院), 平松美根男 (名城大理工), 増崎 貴 (核融合研), 山内有二 (北大院工), 山本 巧 (原子力機構)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第83巻第4号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

印刷 株式会社荒川印刷

2007年(平成19年)4月25日

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。